

rotork®

Keeping the World Flowing
for Future Generations

防蝕対策



IQ, IQT 及び CK レンジアクチュエータ

IQ, IQT 及び CK 用防蝕対策

IQ & IQT レンジアクチュエータ

ロトルクの標準塗装仕様は、過去50年間に渡ってアクチュエータの様々な用途に応じて、最適な仕様を提供できる様に発展して来ました。

特に厳しい環境状況下では追加の保護が必要となります。

IQレンジアクチュエータの標準塗装色はBS480000-A-05ライトグレー（グロス値80%）です。なお、ベース、ハンドホイール、ハンド/オートレバーについては、IQシリーズの場合はRAL9005ブラック（グロス値70%）ですが、IQTのシリーズ場合は無塗装の黒いプラスチック製となります。

この塗装仕様は、IQ、IQS、IQD、IQM、IQL、IQML、IQT、IQTМ、及びIQTFアクチュエータに適用されます。

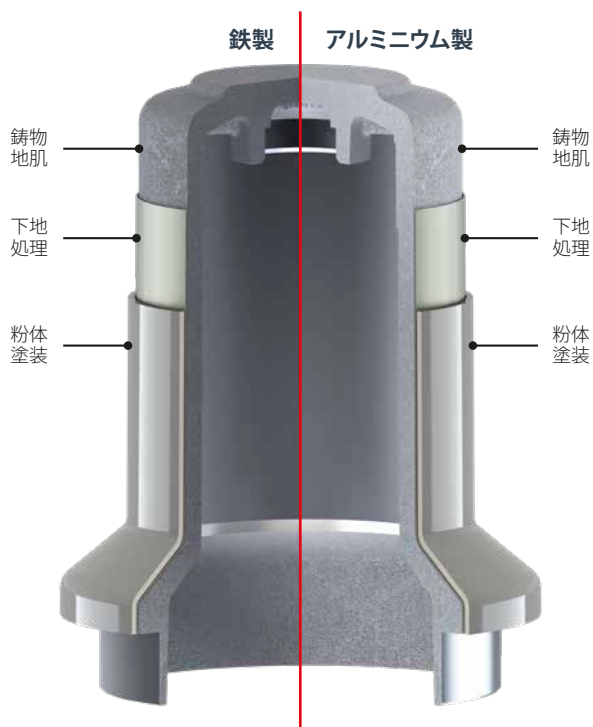
CK レンジアクチュエータ

過酷環境用の保護性向上仕様も含め、CKには、IQ用に開発された実績のある塗装仕様が適用されています。

CKアクチュエータの標準塗装色はRAL5024/パステルブルー（グロス値80%）です。ハンドホイールとハンド/オートレバーはRAL9005ブラック（グロス値70%）です。

この塗装仕様は、CK、CKR、CKA、CKRA、CKC、及びCKRC アクチュエータに適用されます。

注:CKレンジアクチュエータは、PX仕様（沿岸地域用3回塗り溶剤塗装）には対応していません。



P1 - 標準塗装仕様

アルミ鋳物部は多段階の洗浄とノンクロメート表面処理により、粉体塗装の為の優れた前処理と強い密着性を実現します。

スチール製のハンド/オートレバーにはめっき加工が施されており、これにより、その表面には、亜鉛合金層（連続且つ完全な犠牲層）が形成されています。このような処理によって、長期に渡り防食機能を発揮します。

鉄製ベースは、冷水ですすぐ前にリン酸亜鉛溶液に漬けられます。

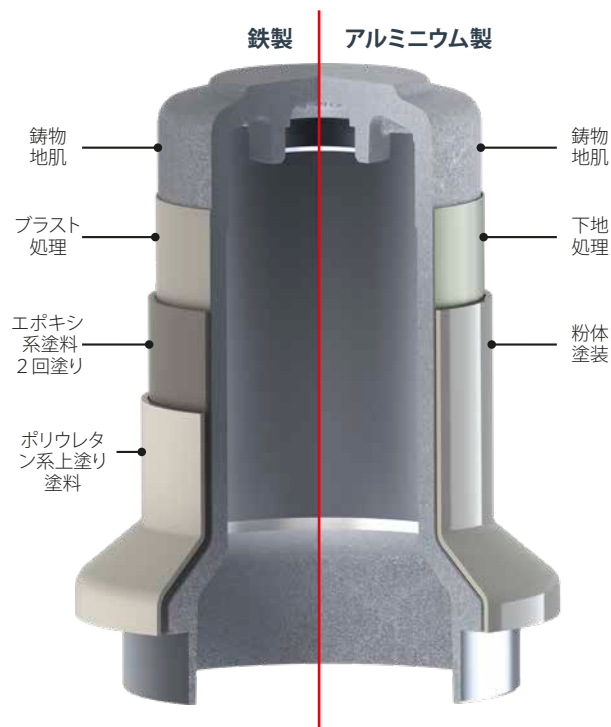
次に、すべての表面が、優れた外的耐久性と色保持性を備えた建築グレードのポリエステル粉体塗装でコーティングされます。

P1は強度のある塗装が特徴で、欠けやひっかき傷などの機械的損傷にも耐性があります。

P1は通常の陸上環境での屋内、又は屋外用途に最適です。

総塗装膜厚: 100 µm

IQ, IQT 及び CK 用防蝕対策



P2 – 標準塗装仕様と沿岸部用塗装仕様の組み合わせ

アルミ鋳物に対しては、P1と同様の処理を行っています。

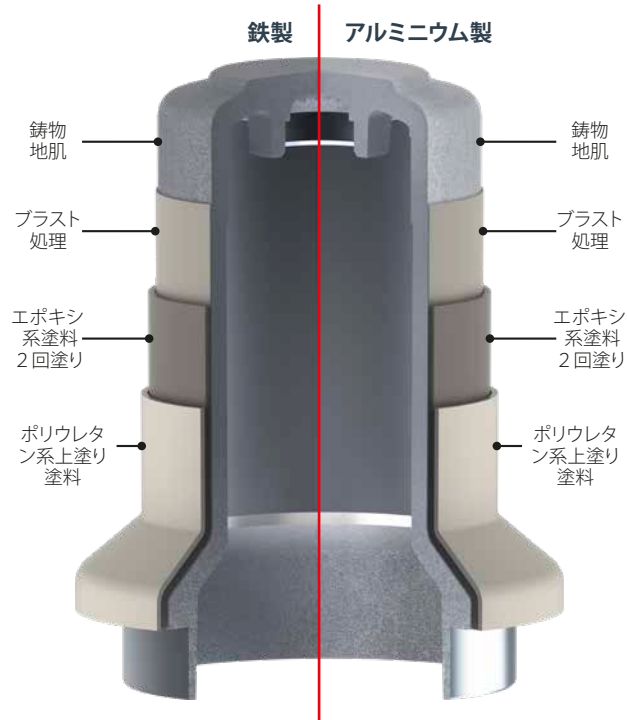
スチール製のハンドホイール、ハンドオートレバー及び鉄製のベースには、沿岸部用塗装を施しています。

P2は、沿岸部及び海洋地区での防食性を向上させるための、コスト効率に優れたソリューションです。

総塗装膜厚:

アルミニウム鋳物部分: 100 μm

スチール製及び鉄鋳物部分: 320 μm



PX – 沿岸地域用溶剤塗装(3回塗り)仕様 (IQ及びIQTのみ)

すべての金属表面は塗装前に研磨プラスト洗浄されます。次に高性能のエポキシ系塗料が2回、続いてポリウレタン系の上塗り塗料が1回塗装されます。

PXIは、過酷な環境で高い耐久性を発揮し、高水準の防食性を提供します。PXIは沿岸部および海洋地区向けに設計されています。

総塗装膜厚: 320 μm

注:CKレンジアクチュエータは、PX仕様(沿岸地域用3回塗り溶剤塗装)には対応していません。

IQ, IQT 及び CK 用防蝕対策

以下は、各環境で推奨されるロトルクの塗装仕様を示す一覧表です。

腐食性カテゴリ	耐久性		
	低 (2~5年)	中 (5~15年)	高 (15年以上)
C1	P1	P1	P1
C2	P1	P1	P1
C3	P1	P1	P1
C4	P1	P1	P2
C5-M – Marine	P1	P2	P2
C5-I – Industrial	P2	P2	PX*

* CKレンジアクチュエータの場合、C5-I – Industrial (PX)は非対応です。

参考までに、ISO12944-2のカテゴリ定義を以下に示します。

腐食性カテゴリ	代表的な環境 - 屋外	代表的な環境 - 屋内
C1	–	清潔な雰囲気のある暖房付きの建物例えばオフィス、ショップ、学校、ホテル。
C2	汚染レベルの低い雰囲気のある場所。主に農村地域。	結露が発生する可能性のある暖房のない建物。例えば格納庫、スポーツ会場。
C3	都市および工業地帯の雰囲気、中程度の二酸化硫黄汚染。塩分濃度の低い沿岸地域。	湿度の高い生産室と少々の大気汚染、例えば食品加工工場、洗濯工場、醸造所、搾乳場。
C4	中程度の塩分濃度の工業地帯と沿岸地域。	化学プラント、水泳場、沿岸船やボートの係留場。
C5-M – Marine	塩分濃度の高い沿岸および沖合地域。	ほぼ恒久的な結露があり、汚染度の高い建物または範囲。
C5-I – Industrial	高湿度且つ侵食環境の工業地域。	ほぼ恒久的な結露があり、汚染度の高い建物または範囲。

耐久年数が25年を超えている場合、及び腐食性カテゴリC_の数値が高い場合については、ロトルクまでお問合せ下さい。

世界各国の弊社販売拠点及びサービスセンターの一覧につきましては、弊社ウェブサイトにてご確認頂けます。

Corporate Headquarters
Rotork plc
tel +44 (0)1225 733200
email mail@rotork.com

ロトルクジャパン株式会社
■本社 〒135-0015
東京都江東区千石2-2-24
電話 03-5632-2941
email sales.japan@rotork.com

■大阪営業所 〒590-0946
大阪府堺市堺区熊野町東2-1-19
電話 072-242-8844
email sales.japan@rotork.com

rotork®

電動アクチュエータ及び制御システム
フルードパワーアクチュエータ及び制御システム
ギア機構及び減速機
精密制御及び表示
プロジェクト、サービス、レトロフィット

www.rotork.com

PUB001-023-09
Issue 03/22

ロトルクでは、継続して製品開発を行っているため、そのプロセスの一環として、事前に通知することなく仕様を修正・変更する権利を留保しています。公開中のデータに関しては、変更される可能性があります。最新のデータにつきましては、弊社ウェブサイト www.rotork.com をご参照下さい。

「Rotork」の社名は登録商標です。ロトルクはあらゆる登録商標を認識しています。英国ロトルクにて発行及び作成を行っています。POLJB0522